

e-TAX電子納税 P Cリブレース手順書

当手順書は、e-TAX電子納税を利用するパソコン(P C)をリブレースする(他のP Cへデータを移行する)ための手順書です。

株式会社T K C
システム開発研究所

I 概要

1. 所要時間

約 1 時間

2. 作業に必要なもの

(1) e-TAX 電子納税のインストールガイド (PDF ファイル)

※インストールガイドは、e-TAX 電子納税 ISO イメージファイルに格納されています。

[仮想ドライブ:¥インストールガイド.pdf]

(2) e-TAX 電子納税 ISO イメージファイル (EtaxNozeiXXXX.iso)

(3) e-TAX 電子納税プロダクトキー通知書 (PDF ファイル)

※e-TAX 電子納税を新規ご注文された際に、電子メールにて送付しております。

3. 作業の流れ

- | | |
|---|------|
| (1) 旧 PC の e-TAX 電子納税のデータをバックアップする。 | 3 頁 |
| (2) 新 PC へ e-TAX 電子納税をインストールする。 | 5 頁 |
| (3) 旧 PC のバックアップデータを新 PC へ復元する。 | 12 頁 |
| (4) 新 PC で e-TAX 電子納税のデータを確認する。 | 14 頁 |

Ⅱ 詳細

1. 旧PCのe-TAX電子納税のデータをバックアップする

① 「e-TAX電子納税」を起動します。

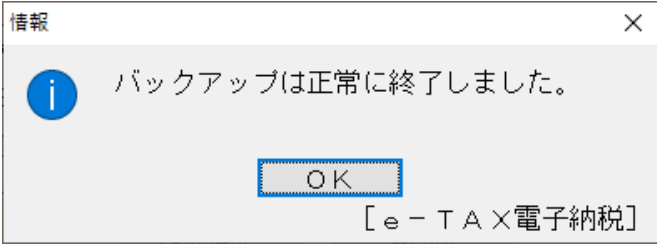
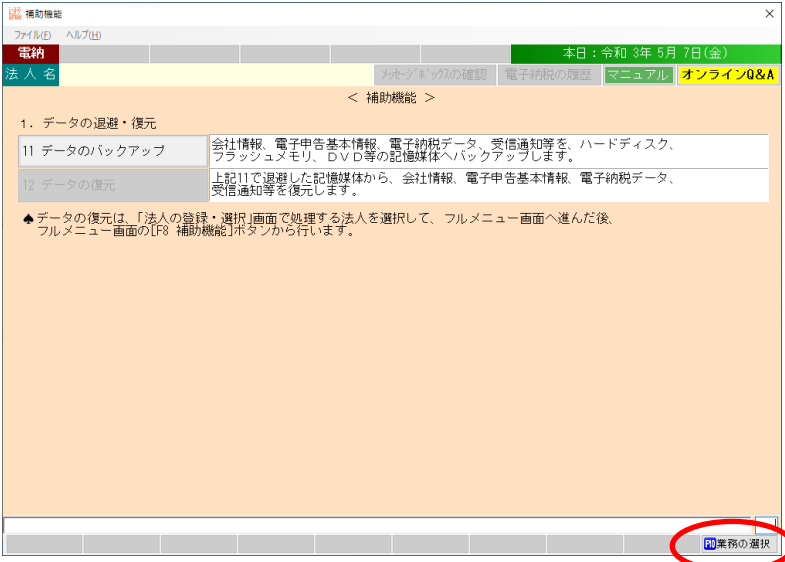
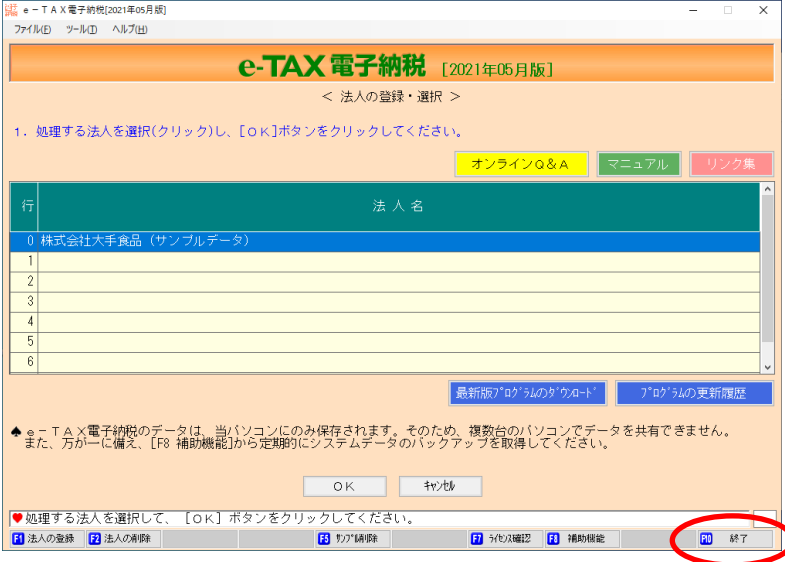
スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX電子納税」を選択し、起動します。

② 「法人の登録・選択」画面で「F8 補助機能」ボタンをクリックします。

③ 「補助機能」画面で[11 データのバックアップ]ボタンをクリックします。

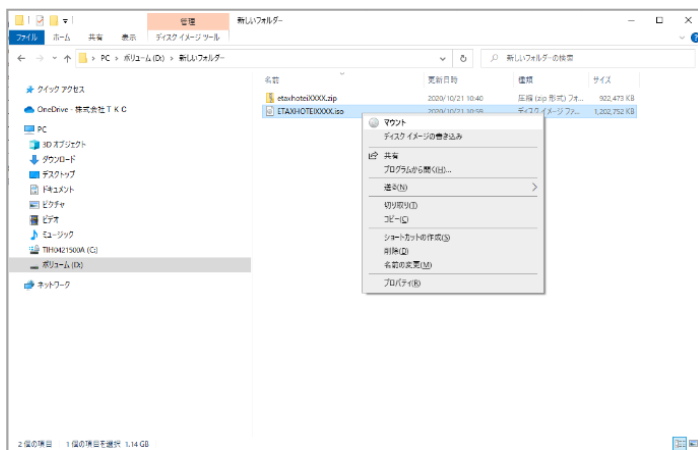
④

- 1) [参照]ボタンをクリックし、作成先を指定します。
- 2) [作成開始]ボタンをクリックします。(バックアップ処理がはじまります)

	⑤バックアップが正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。 ※複数の法人を登録している場合は、<u>指定した作成先に各法人ごとにバックアップファイルが作成されていることを確認してください。</u>
	⑥ [F10 業務の選択]ボタンをクリックします。
	⑦[F10 終了]を選択し、e-TAX電子納税を終了します。 以上でバックアップ処理は終了です。

2. 新PCへe-TAX電子納税をインストールする

※インストールガイドにインストール時の注意事項等を記載してあります。事前にご確認ください。

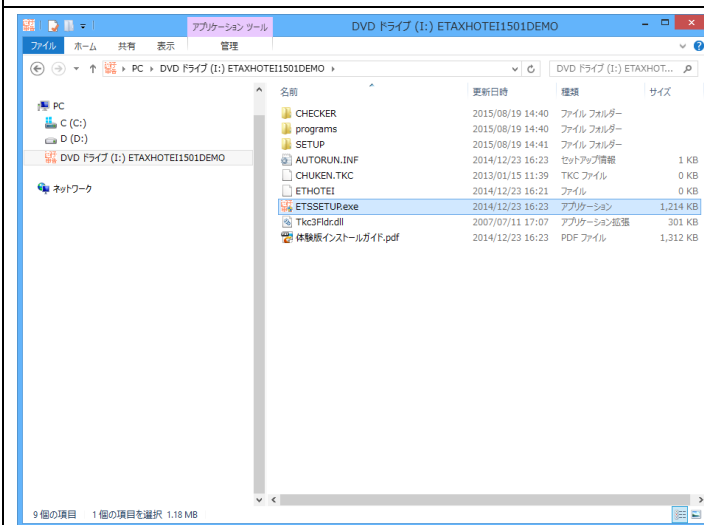


① ISO イメージファイル(EtaxNozeiXXXX.iso)を右クリックし、「マウント」を選択します。

※右クリックで「マウント」が表示されない場合は、ISO イメージファイルの関連付けを「エクスプローラー」に変更してください。

- 1) ISO イメージファイルを右クリックし「プロパティ」画面を表示します。
- 2) 「全般」タブの「プログラム」の「変更」ボタンをクリックします。
- 3) ISO イメージファイルを開くプログラムの確認画面が表示されるので「エクスプローラー」を選択します。
関連付けが OS 標準に戻ります。
- 4) プロパティ画面を OK で閉じ、ISO イメージファイルを右クリックして「マウント」のメニューが表示されることを確認してください。

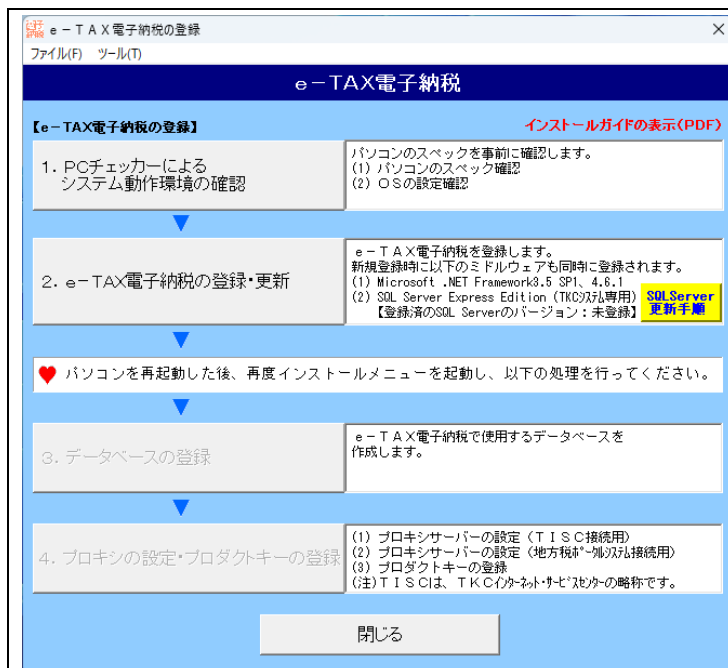
※「ファイルをマウントするためのアクセス許可がありません。」等、マウントできない旨のメッセージが表示される場合は、ドライブの割り当てをできないように制御されていないかを貴社のシステム担当者にご確認ください。



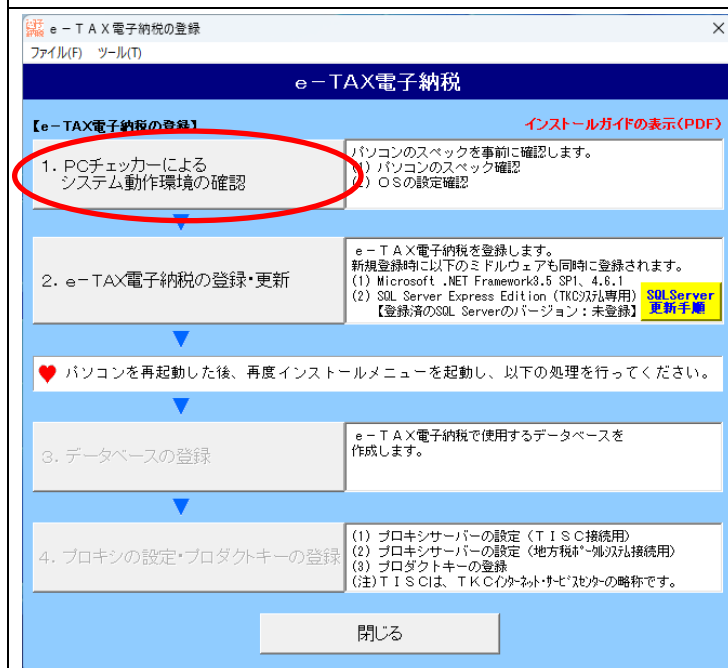
②

- 1) マウントすると左の画像のように、エクスプローラー上に仮想ドライブが割り当てられます。
- 2) 仮想ドライブに格納されている下記のプログラムを実行（ダブルクリック）してください。

ETSSETUP.exe



③左のインストールメニューが表示されます。



④[1. PCチェッカーによるシステム動作環境の確認]ボタンを選択します。

e-TAX電子納税用PCチェッカー

< e-TAX電子納税用PCチェッカー >

チェック開始 左の「チェック開始」ボタンをクリックしてください。

No	チェック項目	「e-TAX電子納税」の動作要件		結果
パソコンのスペック				
1	OS	Windows 10	Windows 8.1	チェック後に表示
2	CPU	2GHz以上		
3	メモリ	2GB以上		
4	ハードディスクの空き容量	5GB以上		
OS等の設定				
5	日付と時刻のタイムゾーン	大阪、札幌、東京		チェック後に表示
6	ユーザアカウントの権限	管理者権限		

♠ 以下の動作要件については、当プログラムではチェックできないため、こちらの「[ファイアウォール設定について\(PDF\)](#)」により確認してください。
 (1) 当パソコンでファイアウォール・ソフトが動作している場合、「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっていること。

閉じる

⑤「PCチェッカー」画面が表示されますので、[チェック開始]ボタンをクリックします。

e-TAX電子納税用PCチェッカー

< e-TAX電子納税用PCチェッカー >

再チェック開始 **結果(総評): 問題ありませんでした。**

No	チェック項目	「e-TAX電子納税」の動作要件		結果
パソコンのスペック				
1	OS	Windows 10	Windows 8.1	○
2	CPU	2GHz以上		○
3	メモリ	2GB以上		○
4	ハードディスクの空き容量	5GB以上		○
OS等の設定				
5	日付と時刻のタイムゾーン	大阪、札幌、東京		○
6	ユーザアカウントの権限	管理者権限		○

♠ 以下の動作要件については、当プログラムではチェックできないため、こちらの「[ファイアウォール設定について\(PDF\)](#)」により確認してください。
 (1) 当パソコンでファイアウォール・ソフトが動作している場合、「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっていること。

閉じる

⑥チェック結果が問題ないことを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。

e-TAX電子納税の登録

ファイル(F) ツール(T)

e-TAX電子納税

【e-TAX電子納税の登録】 [インストールガイドの表示\(PDF\)](#)

1. PCチェッカーによるシステム動作環境の確認

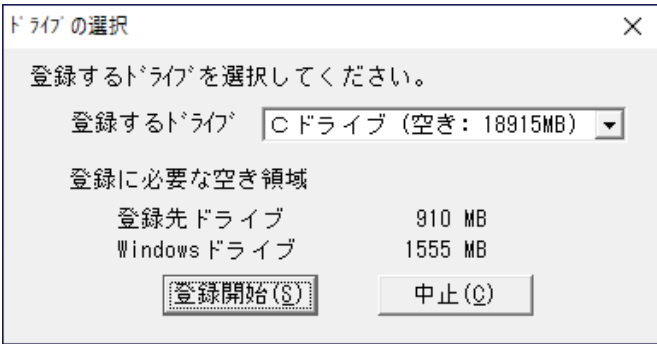
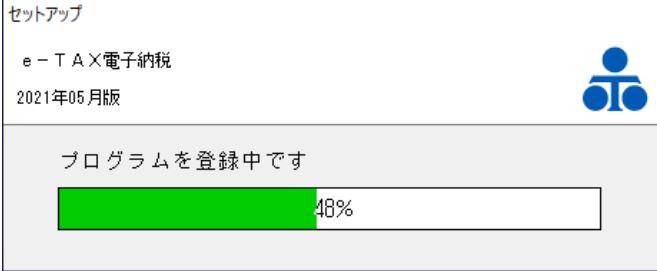
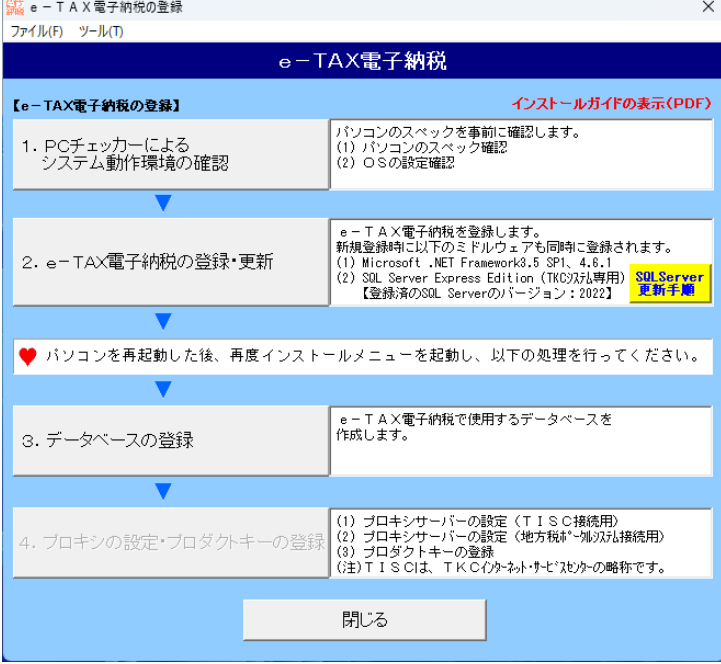
2. e-TAX電子納税の登録・更新

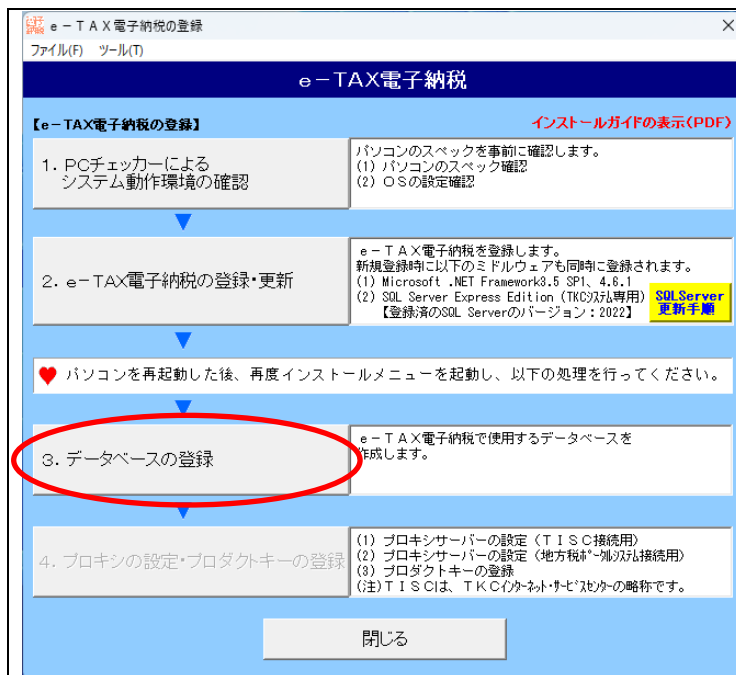
3. データベースの登録

4. プロキシの設定・プロダクトキーの登録

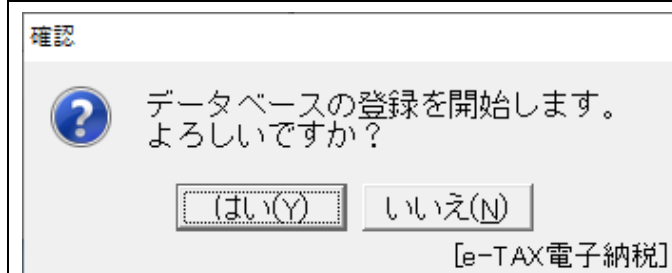
閉じる

⑦「2. e-TAX電子納税の登録・更新」ボタンをクリックします。

	⑧インストールドライブを選択し、[次へ(N)]ボタンをクリックします。
	⑨インストールが開始されます。 約10分～20分程度かかります。 インストールが完了すると完了メッセージが表示されます。メッセージに従い、パソコンを再起動してください。
	⑩パソコンの再起動が終了しましたら、ISOイメージファイル(EtaxNozeiXXXX.iso)を再マウントし、ETSSSETUP.exeを実行します。

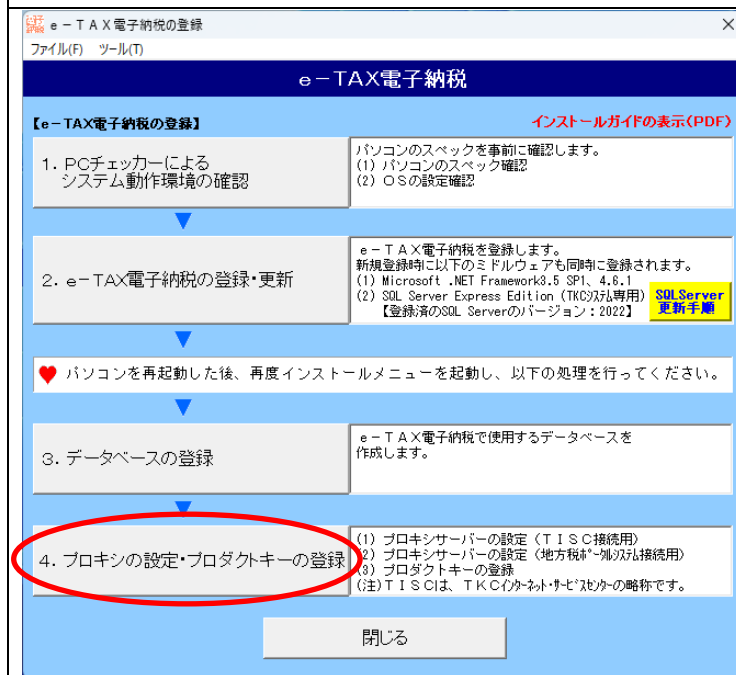


⑪[3. データベースの登録] ボタンをクリックします。

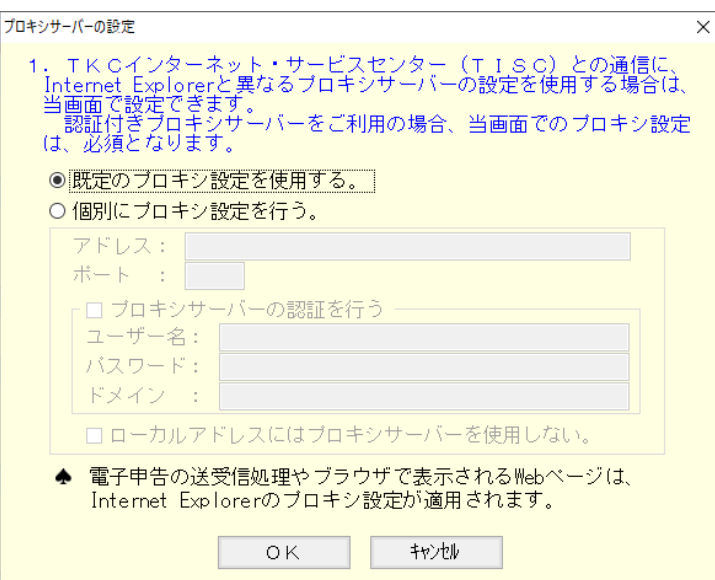
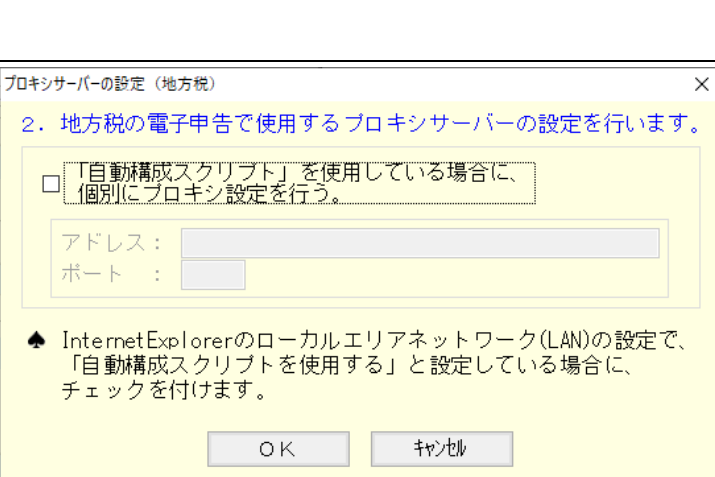
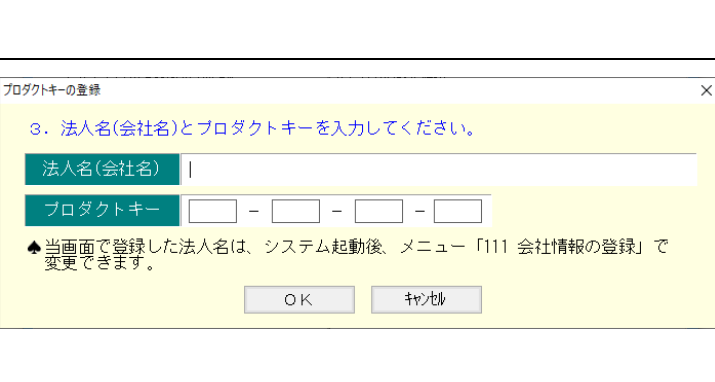
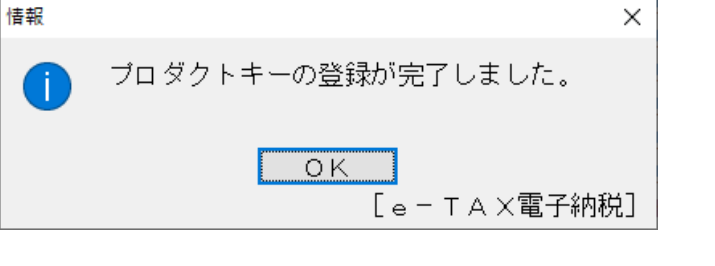


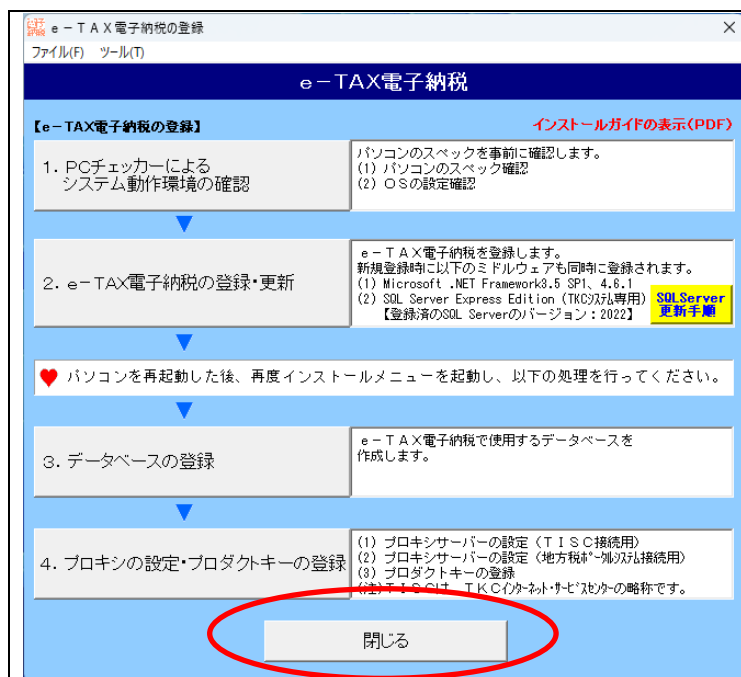
⑫データベースの登録確認メッセージで
[はい(Y)] ボタンを選択します。(登録処理がはじまります)

データベースの登録が正常終了すると、
終了メッセージが表示されますので、
[OK] ボタンをクリックします。



⑬[4. プロキシの設定・プロダクトキーの登録] ボタンをクリックします。

 1. T K Cインターネット・サービスセンター（TISC）との通信に、Internet Explorerと異なるプロキシサーバーの設定を使用する場合は、当画面で設定できます。 認証付きプロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのプロキシ設定は、必須となります。 ☒ 既定のプロキシ設定を使用する。 ☐ 個別にプロキシ設定を行う。 アドレス： ポート： ☐ プロキシサーバーの認証を行う ユーザー名： パスワード： ドメイン： ☐ ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない。 ◆ 電子申告の送受信処理やブラウザで表示されるWebページは、Internet Explorerのプロキシ設定が適用されます。 OK キャンセル	⑭プロキシサーバーの設定（TISC接続用） Internet Explorer と異なるプロキシサーバーの設定を使用する場合は、当画面で設定します。 なお、認証付きプロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのプロキシ設定は必須となります。 ※プロキシサーバーの設定情報については、貴社の情報システムご担当者様にご確認ください。
 2. 地方税の電子申告で使用するプロキシサーバーの設定を行います。 ☐ 「自動構成スクリプト」を使用している場合に、個別にプロキシ設定を行う。 アドレス： ポート： ◆ Internet Explorerのローカルエリアネットワーク(LAN)の設定で、「自動構成スクリプトを使用する」と設定している場合に、チェックを付けます。 OK キャンセル	⑮プロキシサーバー設定（地方税ポータルシステム接続用）を行います。（任意） ※プロキシサーバーの設定情報については、貴社の情報システムご担当者様にご確認ください。
 3. 法人名(会社名)とプロダクトキーを入力してください。 法人名(会社名) プロダクトキー - - - ◆ 当画面で登録した法人名は、システム起動後、メニュー「111 会社情報の登録」で変更できます。 OK キャンセル	⑯「e-TAX電子納税プロダクトキー通知書」をご覧の上、プロダクトキーを登録します。
 情報 プロダクトキーの登録が完了しました。 OK [e-TAX電子納税]	⑰プロダクトキーの登録が正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



⑱ [閉じる] ボタンをクリックし、インストールメニューを終了します。

以上でインストール作業は終了です。

3. 旧PCのバックアップデータを新PCへ復元する

①「e-TAX電子納税」を起動します。

スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX電子納税」を選択し、起動します。

e-TAX 電子納税 [2021年05月版]

< 法人の登録・選択 >

1. 処理する法人を選択(クリック)し、[OK]ボタンをクリックしてください。

オンラインQ&A マニュアル リンク集

行	法人名
0	株式会社大手食品 (サンプルデータ)
1	
2	
3	
4	
5	
6	

最新版プログラムのダウンロード プログラムの更新履歴

※ e-TAX 電子納税のデータは、当パソコンにのみ保存されます。そのため、複数台のパソコンでデータを共有できません。
また、万が一に備え、[F8 補助機能]から定期的にシステムデータのバックアップを取得してください。

OK キャンセル

処理する法人を選択して、[OK] ボタンをクリックしてください。

法人の登録 法人の削除 リンク F8 補助機能 終了

②法人を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

※複数の法人を登録する場合には、
[F1 法人の登録] ボタンをクリック
します。

e-TAX 電子納税 [2021年05月版]

法人名

ネットバンクの確認 電子納税の履歴 マニュアル オンラインQ&A

事前準備 | データ外付け届出 | 届出内容の更新等 | 国税電子納税 | 地方税電子納税

会社情報等をパソコン内に登録します。

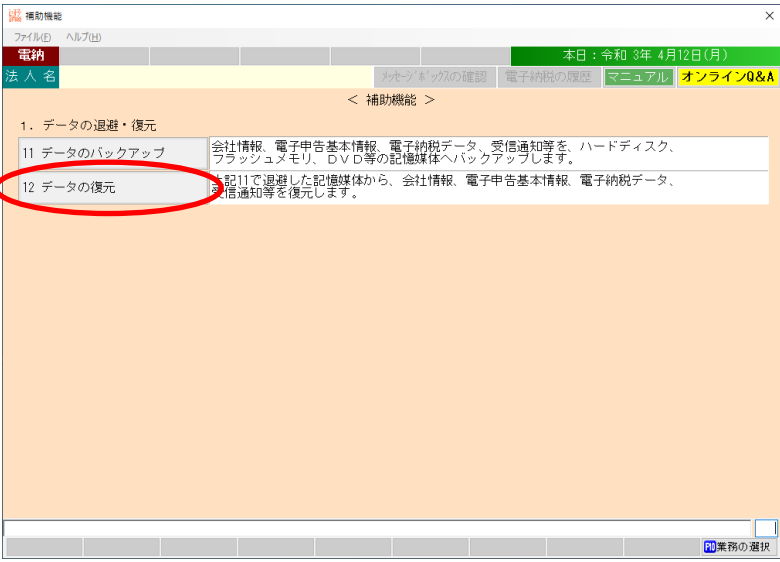
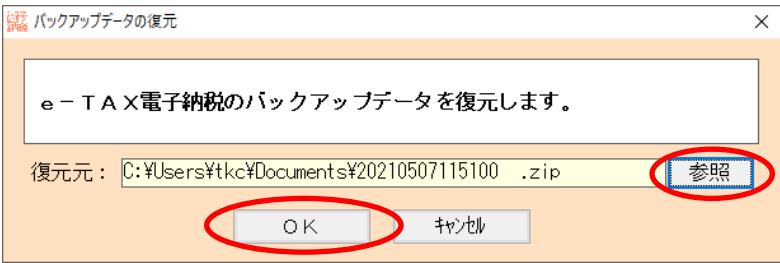
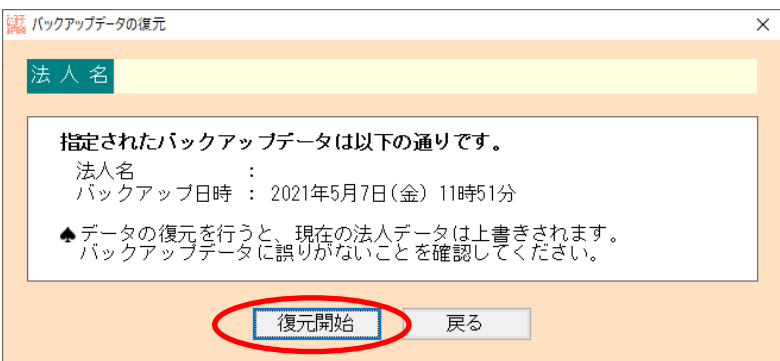
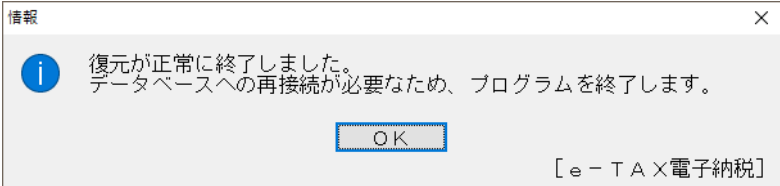
ASP1000R/eConsoliTax基本情報の読み手続

会社情報の登録	電子納税に必要な「税務署」「法人名」「住所」「代表者名」等を登録します。
111	株式会社大手食品 (サンプルデータ)
112	「利用者識別番号」等の入力 国税の「利用者識別番号」、地方税の「利用者ID」等を入力します。

Copyright (C) 2021 TKC Corporation

法人の登録 リンク F8 補助機能 終了

③フルメニュー画面が表示されます。
フルメニュー画面の[F8 補助機能]
ボタンをクリックします。

	④「補助機能」画面で[12 データの復元]ボタンをクリックします。
	⑤ 1)[参照]ボタンをクリックし復元元となるバックアップファイルを指定します。 2)[OK]ボタンをクリックします。
	⑥内容を確認して [復元開始]ボタンを選択します。(復元処理がはじまります)
	⑦復元処理が正常終了すると、左記のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。 e-TAX電子納税が自動終了します。 ※複数の法人登録している場合は、上記①～⑦の処理を法人分繰り返します。 以上で復元処理は終了です。

4. 新PCでe-TAX電子納税のデータを確認する

①「e-TAX電子納税」を起動します。

スタートメニューの「すべてのアプリ」を選択し、「TKC システム」内の「e-TAX電子納税」を選択し、起動します。

The screenshot shows the 'e-TAX 電子納税' application window. The title bar indicates it's the 2021 May version. The main area has a header 'e-TAX 電子納税 [2021年05月版]' and a sub-header '< 法人の登録・選択 >'. Below this, there's a message: '1. 処理する法人を選択(クリック)し、[OK]ボタンをクリックしてください。' There are three buttons: 'オンラインQ&A', 'マニュアル', and 'リンク集'. A table lists companies, with '0 株式会社大手食品 (サンプルデータ)' selected. Below the table are buttons for '最新版プログラムのダウンロード' and 'プログラムの更新履歴'. A note states: 'e-TAX電子納税のデータは、当パソコンにのみ保存されます。そのため、複数台のパソコンでデータを共有できません。また、万が一に備え、[F8 補助機能]から定期的にシステムデータのバックアップを取得してください。' At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' buttons. The 'OK' button is circled in red. A status bar at the very bottom shows icons for '法人の登録', '法人の削除', 'データ確認', '補助機能', and '終了'.

②法人を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'e-TAX 電子納税' application window at the '法人名' (Company Name) screen. The title bar indicates it's the 2021 May version. The main area has a header 'e-TAX 電子納税 [2021年05月版]' and a sub-header '法人名'. Below this, there's a message: '事前準備 | データ外納付届出 | 届出内容の更新等 | 国税電子納税 | 地方税電子納税 | 会社情報等をパソコン内に登録します。' There are three buttons: 'ネットバンクの確認', '電子納税の履歴', 'マニュアル', and 'オンラインQ&A'. A yellow box highlights 'ASP1000R/eConsoliTax基本情報の読込手順'. Below this, there's a table with two rows: '111 会社情報の登録' and '112 「利用者識別番号」等の入力'. The first row has a description: '電子納税に必要な「税務署」「法人名」「住所」「代表者名」等を登録します。' The second row has a description: '国税の「利用者識別番号」、地方税の「利用者ID」等を入力します。' At the bottom, there's a status bar with icons for '法人選択', 'リンク集', '補助機能', and '終了'.

③当メニューが表示されれば、復元は完了しています。

以上で、PCリプレイス作業は終了です。